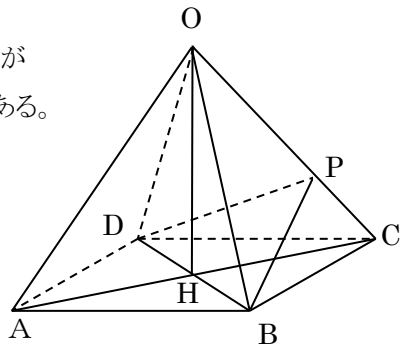


(例8) 右の図は、底面が1辺12cm の正方形で、他の辺の長さがすべて15cm の正四角錐である。また、 $OP:PC=2:1$ である。

(1) この正四角錐の体積を求めよ。

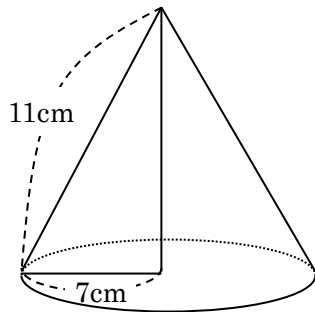


(2) 三角錐 P-BCD の体積を求めよ。

(3) APの距離を求めよ。

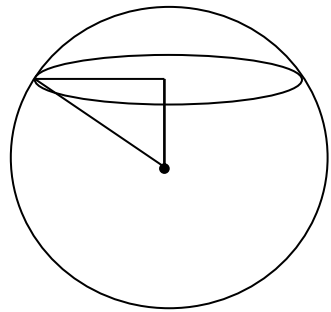
(例9) 右の図は底面が半径7cm, 母線の長さが11cmの円錐である。

(1) この円錐の体積を求めよ。



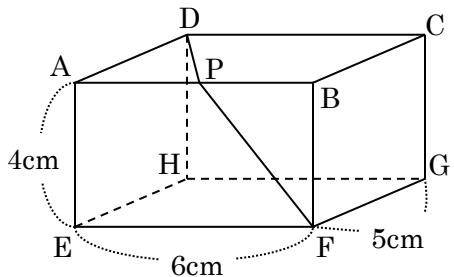
(2) この円錐の表面積を求めよ。

(例10) 右の図のように、半径8cmの球の中心から5cmの距離にある平面で切るとき、切り口の断面の面積を求めよ。



(例11) 右の図のような直方体で辺AB 上に DP+PFが最小になるように点 P をとる。AE=4cm, EF=6cm, FG=5cmのとき、次の問いに答えよ。

(1) DP+PFの長さを求めよ。



(2) PB の長さを求めよ。